

平面図

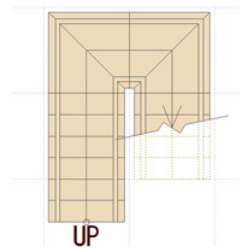


階段の入力方法を教えてください。



複数の階段を組み合わせて入力する方法と、階段幅と導線を指定して入力する方法があります。

ここでは、右のような
直行6段、廻り2段×2、直行4段の
階段を入力します。

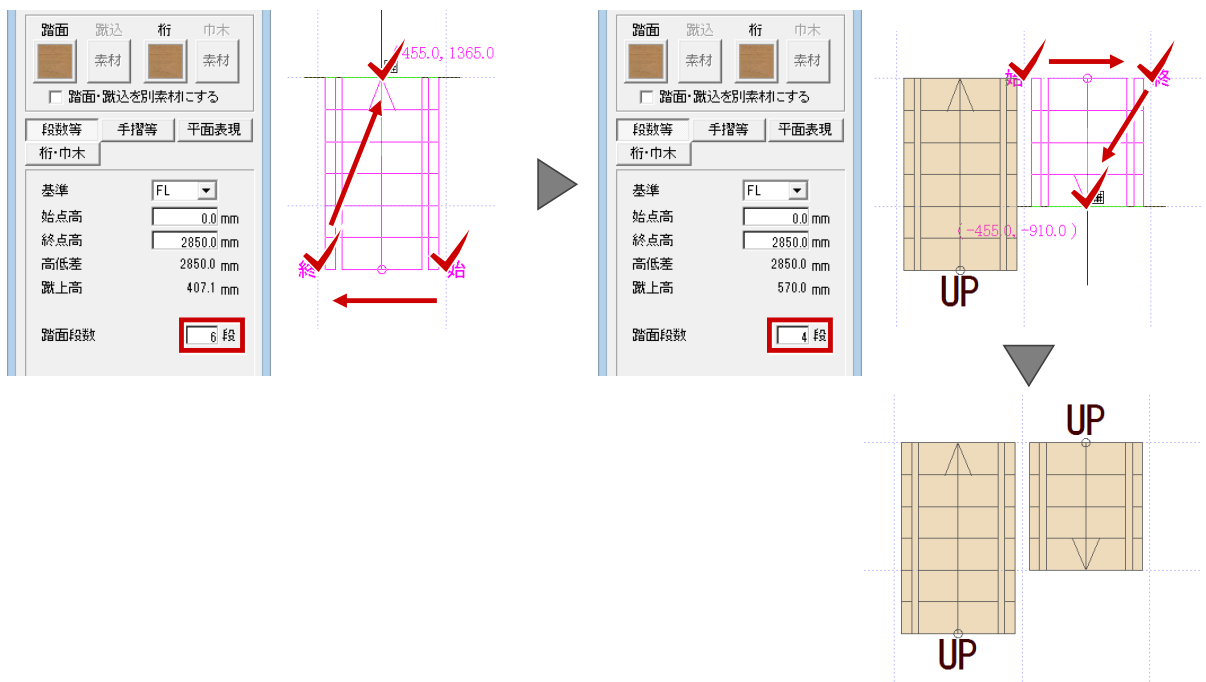


複数の階段を組み合わせる方法

- 1 「階段」メニューから「階段」の「直行」を選びます。



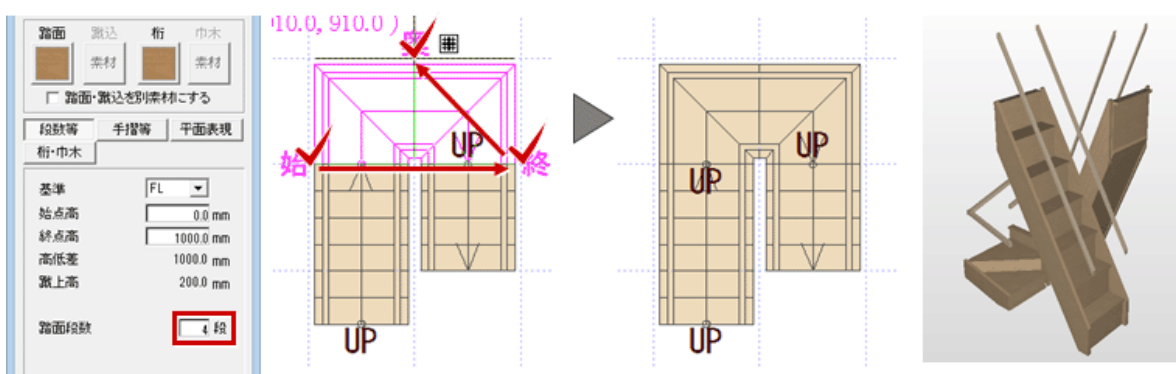
- 2 「直行」ダイアログで「踏面段数」を設定して、直行階段を入力します。



3 「階段」メニューから「階段」の「折り返し」を選びます。

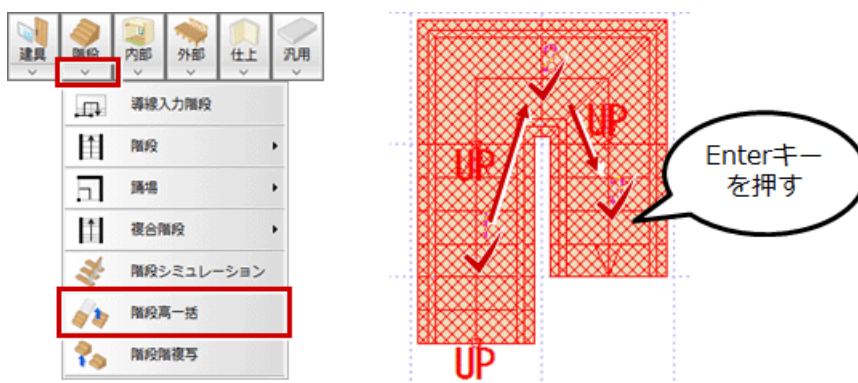


4 「折り返し」ダイアログで「踏面段数」を設定して、折り返し階段を入力します。



5 「階段」メニューから「階段高一括」を選びます。

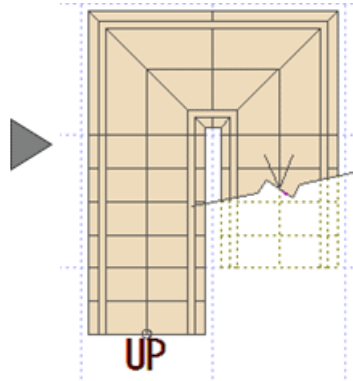
6 高さを合わせる階段、踊場を低い順に指定します（20個まで）。
すべての階段を選択したら、Enterキーを押す、またはポップアップメニューの「OK」をクリックします。



7 「階段高一括設定」ダイアログの「始点高」「終点高」に階段全体の始点位置の高さと終点位置の高さを入力します。

※「終点高」の初期値には、階高がセットされます。

8 「OK」をクリックします。



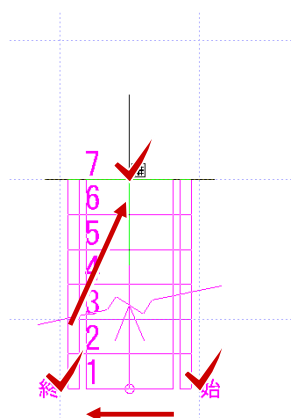
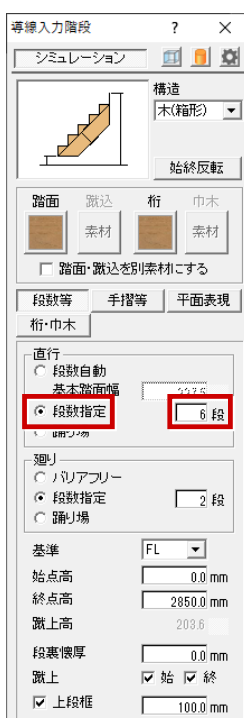
階段の導線を指定して入力する方法

1 「階段」をクリックします。



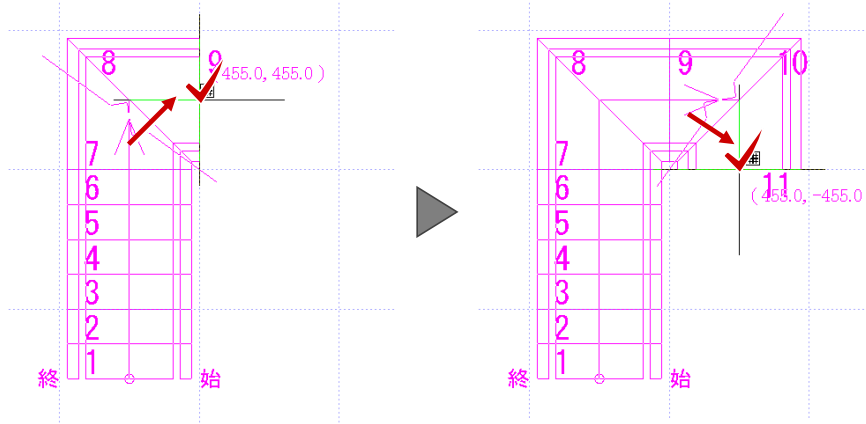
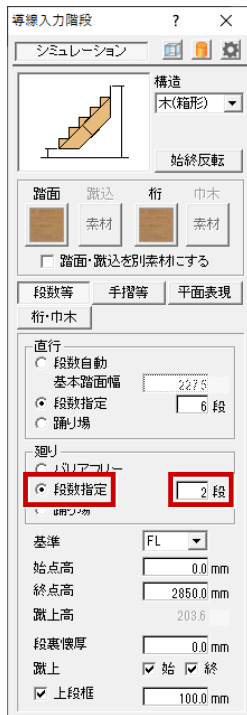
2 「導線入力階段」ダイアログの「直行」で「段数指定」を選び、段数を設定します。

3 階段幅の始点と終点をクリックし、直行階段の終了位置をクリックします。



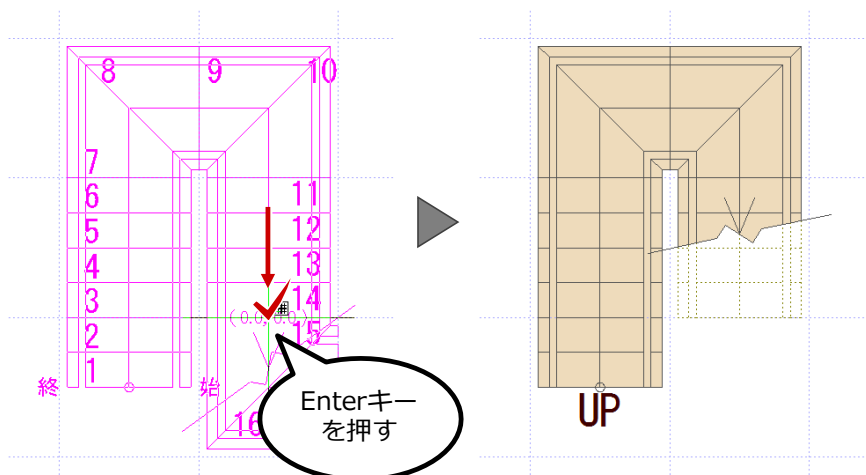
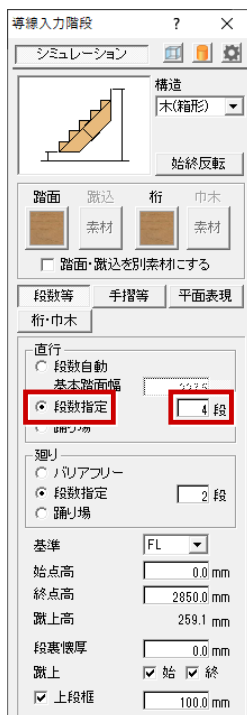
4 ダイアログの「廻り」で「段数指定」を選び、廻り階段の段数を設定します。

5 廻り階段の終了点を順にクリックします。

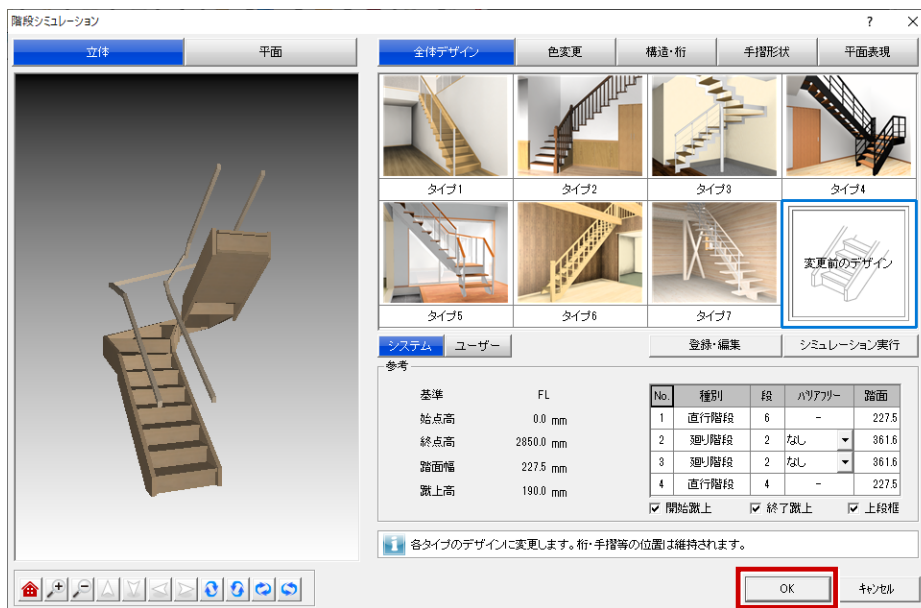


6 ダイアログの「直行」で段数を設定し、直行階段の終了位置をクリックします。

7 最後に Enter キーを押す、またはポップアップメニューの「OK」をクリックします。



- 8 「導線入力階段」ダイアログで「シミュレーション」がONになっていた場合は「階段シミュレーション」ダイアログが開くので、「OK」をクリックします。



- ・「階段シミュレーション」ダイアログでは、さらに詳細にデザインしたり、よく使用するデザインパターンを割り当てることで、入力した階段のデザインを変更できます。
- ・構造が木造の階段のみシミュレーションできます。

